

## 第7期福井市障がい福祉計画 ・ 第3期福井市障がい児福祉計画 について

## 1 計画の位置づけ

障害福祉計画は障害者総合支援法に規定する市町村障害福祉計画であり、また、障害児福祉計画は児童福祉法に規定する市町村障害児福祉計画である。

この2計画を一体的なものとした「第7期福井市障がい福祉計画・第3期福井市障がい児福祉計画」は、厚生労働省の示す「障害福祉サービス及び障害児通所支援等の円滑な実施を確保するための基本的な指針（以下「基本指針」という。）」に即して、計画の最終年度における目標の設定、障がい福祉サービス等の見込量と確保のための方針等を定める計画である。

また、本計画は障がい者施策の基本的な計画として定めた「第4次福井市障がい者福祉基本計画」との整合性を図り策定するものとする。

障がい者福祉基本計画 障害福祉サービスの提供体制の整備だけでなく、保健・医療・教育・社会参加・災害時の支援など、本市の障がい者施策の総合的な展開・推進を図るための計画（障害者基本法11条3項）	
障がい福祉計画 障害福祉サービス及び相談支援などの提供体制の確保に関する事項等を定める、障がい者福祉基本計画の実施計画（障害者総合支援法88条1項）	
障がい児福祉計画 障害児通所支援及び障害児相談支援の提供体制の確保に関する事項等を定める、障がい者福祉基本計画の実施計画（児童福祉法33条の20 1項）	

## 2 計画期間

障がい福祉計画及び障がい児福祉計画は、「基本指針」において3年ごとに作成することとされており、「第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画」は、令和6年度から令和8年度までの3年間を計画期間とする。

計画名	根拠法	平成 27年度	28年度	29年度	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
障がい者福祉 基本計画	障害者基本法 11条3項	第3次(6年間)						第4次(6年間)					
障がい 福祉計画	障害者総合支援法 88条1項	第4期			体 策 定	第5期		体 策 定	第6期		体 策 定	第7期	
障がい児 福祉計画	児童福祉法 33条の20 1項				体 策 定	第1期		体 策 定	第2期		体 策 定	第3期	